

Code 321-00025

*2018年4月改訂(第5版)
**2014年10月改訂(第4版)

日本標準商品分類番号 872615
承認番号 20200AMZ00717000

薬価収載 1990年5月
販売開始 1990年5月

FUJIFILM

日本薬局方

Wako

無水エタノール

Anhydrous Ethanol

CH₃CH₂OH = 46.07

500mL

危険物第四類 水溶性
アルコール類
危険等級II **火気厳禁**

販売元 富士フイルム和光純薬株式会社

大阪市中央区道修町三丁目1番2号

製造販売元 富士フイルムワコーケミカル株式会社

埼玉県児玉郡上里町大御堂1450番地28

【貯法】

遮光した気密容器に入れ、火気を避けて保存する。

【有効期間】

製造後24箇月

【薬効分類名】

外用用殺菌消毒剤

**【禁忌】(次の部位には使用しないこと)
損傷皮膚及び粘膜(刺激作用を有するので)**

【組成・性状】

1. 組成

本品は15℃でエタノール(C₂H₆O:46.07)99.5vol%以上を含む(比重による)。

**2. 性状

本品は無色透明の液である。本品は水と混和する。本品は燃えやすく、点火するとき、淡青色の炎をあげて燃える。本品は揮発性である。

沸点:78~79℃

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒。

【用法・用量】

本品を精製水でうすめて、エタノールとして76.9~81.4vol%としこれを消毒部位に塗布する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤の副作用発現頻度は不明です。

- (1) 過敏症 発疹等の過敏症状があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止すること。
- (2) 皮膚 刺激症状があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2. 適用上の注意

(1) 人体

- ア) 原液又は濃厚液は刺激作用があるので経口投与しないこと。
- イ) 眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。

製造番号 ABC9999

最終有効年月 9999.99

- ウ) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
- エ) 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

(2) その他

本剤は血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。

3. その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法(PEIT)使用例で注入時の疼痛、酩酊感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝梗塞、肝不全等が報告されている。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

【取扱上の注意】

- (1) 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐食を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
- (2) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
- (3) 引火性、爆発性があるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分注意すること。

【文献請求先】

*富士フイルム和光純薬株式会社
大阪市中央区道修町三丁目1番2号
Tel: 06-6203-1788

調剤包装単位

販売包装単位

